

# アル・アクサ洪水第599日：イエメンがミサイルを発射 | ガザでの虐殺が激しい抵抗の中続く

Palestine Chronicle、2025年5月27日、脇浜義明訳



イスラエルはガザでの虐殺を続けている。(Photo: via QNN)

## 主要事項

\*昨日朝イエメン発のミサイルが占領地エルサレム上空を飛ぶ映像が SNS に流れた。イスラエル軍はそれが標的に届く前に迎撃したと主張した。

\*イスラエル軍のガザ虐殺が続く中パレスチナ・レジスタンス・グループもいくつかの反撃を行ったと発表している。ガザ回廊への空爆と砲撃で今日も多数のパレスチナ人が死傷した。

\*ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日からのイスラエルの攻撃で、54,056人が死亡し、123,129人が負傷した。

## 最新情報

5月28日 12:21am (パレスチナ時間)

\*ガザ政府メディア・オフィス：今日ラファで起きたのはまさに虐殺で完全な戦争犯罪だ。建前だけの緩衝地帯で援助物資を配給するという占領軍の計画は惨めな失敗に終わった。自らが意図的に引き起こした人道的状況を占領軍が管理・操作するという計画が失敗だということの明らかな証拠である。

5月28日 12:15am

\*アル・ジャジーラ：ラファの米国民間会社の支援物資配給場付近をイスラエル占領軍が攻撃し、3人のパレスチナ人が死亡し、46人が負傷した。

\*Walla ウェブサイト：イスラエル軍幹部が占領軍はハマス戦士の闘争心の高さにびっくりしていると述べた。

\*英国メディア：英国外務省はガザ住民に基本的支援物資を与えない戦略は受け入れ難く、国際的人道法違反になると述べた。イスラエルがガザ戦争をやめず、援助物資制限と妨害をやめないならば、英国は追加的な具体的措置を行うだろうと言った。外務省は関係者全部が停戦合意を成立させ、恒久的和平へ向かうことを求めた。

\*カン：イスラエルの政治家たちはドイツ政府にイスラエルへの武器輸出禁止をしないように働きかけている。

\*イスラエル・メディア：ネタニヤフ首相はガザの飢饉を嘲笑し、「飢饉なんかない」と言った。「我々は数千人の民間人を逮捕して裸の写真を撮ったが、飢餓の兆候なんか見られなかった。奴らは体を動かしていないだけだ」と述べた。

\*イスラエル・ハヨム紙：イスラエル軍はガザ回廊北部の戦闘で工兵大隊の予備役将校が重傷を負ったと発表した。将校はレジスタンスに狙撃された。

\*イスラエル・メディア：イスラエルのアイサク・ヘルツォグ大統領は、ガザ戦争は600日目になり、国家は重大な転換期にあると言った。彼は人質返還の必要を強調し、それは国民のコンセンサスであると述べた。今こそ人質返還に向けて指導性の発揮、勇気、行動などあらゆる手段を行使すべき時だと言った。

\*チャンネル12：首相夫人サラ・ネタニヤフは閣僚やリクード党員との会話の中でエヤル・ザミール参謀総長の職務遂行に不満を漏らした。彼女はハレヴィの後釜にザミールを任命したことは「大きな間違いだった」と述べたとされている。

\*チャンネル12：超正統派政党の間で選挙の前倒しに関する極秘連絡が飛び交っている。さらに、もし超正統派ユダヤ教徒の徴兵免除法が1週間以内に成立しなければ、アシュケナージ・ラビたちが連立政府から離脱すると宣言している。

\*アル・ジャジーラ：国連事務総長の報道官は、今日ガザの救援物資配給センターから送られてきた映像を見て胸が張り裂ける思いをしたと言った。

\*アル・ジャジーラ：パレスチナ NGO ネットワークの代表は、イスラエルの行動は国際社会を騙そうとする試みであるのは明らかだ、とアル・ジャジーラに語った。

\*カン：国際刑事裁判所から指名手配になっているネタニヤフ首相は、ガザ戦争600日目にあたる明日に人質家族会からの面会要請を拒否した。

\*アル・ジャジーラ：UNRWA のメディア顧問はアル・ジャジーラの取材に対して、現在ガザで行われているような形の救援物資配給方法は成功しないと述べた。支援物資はそれを必要としている人々がいる場所に届けるべきであって、遠く離れた一定の場所へ取りに来させる強制的やり方ではだめだ、と彼は語った。

## 5月28日 12:05am

\*イスラエル・メディア：ユーロ地中海人権モニターは、ガザのラファにおける救援物資配布活動は、ラーマ慈善協会からイスラエル系米国民間会社とイスラエル軍が奪ったと述べた。イスラエル系米国会社はラーマ慈善協会を騙して、協会の援助トラック数台を取り上げて、自分たちで自分たちのやり方で物資配給を始めた。

\*チャンネル12：新しく開設された救援センターに人々が殺到し、大変な混雑と人の圧力で機能麻痺し、人々は救援物資、家具調度品、テーブル、椅子、網などを奪い合った。

\*チャンネル12：パレスチナ人群众が新しい救援物資配給センターに殺到した。数千人のガザ住民が配給センターに押し寄せ、警備の米軍部隊が撤退したと、イスラエル・ニュースサイトが報道した。イスラエル軍ラジオ放送は、イスラエル軍が援助物資を受け取ろうと殺到する群众に向かって発砲したと報じた。

\*アル・クッズ旅団：我々はガザ市東のシュジャイーヤ地区でシオニスト部隊が立て籠もった住宅を爆破した。住宅にはあらかじめ爆発装置を複数仕掛けていて、それを同時に爆発させ、シオニスト兵数人を死傷させた。

\*ロイター通信：イスラエル銀行の頭取はもう半年間ガザ戦争を続ければイスラエルの経済成長にマイナスの影響を与えると警告した。彼は戦争のため国家の負債が対GDP比71%に膨れ上がったと言った。

\*アル・クッズ旅団：我々の戦士は、ハーン・ユニス東のアブサン・アル・ジャディーダの北部にある占領軍の補給線に三日前に仕掛けていた高性能の樽爆弾を、シオニスト軍用車両が通ったとき爆破させた。

## 5月27日 4:12pm

\*ハマス声明：最近釈放した人質イダン・アレキサンダーに関しハマスの政治部と軍事部の間で意見の差があるとメディアが報道したが、ハマスは否定した。

\*イスラエル・メディア：元首相のエフード・オルメルトは、イスラエルは戦争犯罪を犯しており、目的のない戦争を展開しており、勝利する展望はない、と述べた。

\*イスラエル・メディア：イスラエル国防省は、ガザ侵攻開始以来90,000トンの軍事装備品を受け取ったと発表した。空輸800回、海上輸送140回で、弾薬、装甲車、兵士個人用防具、医療機器、その他を受け取った。

\*パレスチナ・クロニクル：私の名はアシル・マフムード・ハマドでガザ出身です。私と夫のアフメド・アブ・ワトファと、6歳のザカリヤと4歳のヤヒヤの2人の子どもから成る4人家族です。私たちは平和で素晴らしい生活を送っていましたが、突然戦争となって、家を追われて、人道地帯と指定されていた地区へ避難しました。ビン一本の水とパンを持って出ました。こんな状況は1週間も続かないだろうとも思ったのです。しかし、もう1年経ち、私たちはまだ路上でテント生活です。以前持っていたものはすべて失いました。戦争で荒廃したガザからの私の報告を読んでください。[\(Asil Hamad, "My Son Was Killed in My Arms, My Husband beside Me – A Gaza Mother's Testimony", Palestine Chronicle, My 27, 2025\)](#)

\*ハアレツ：イスラエル軍予備役将校1,200人が、前に空軍兵士が出した書簡を再び書いて、政府のガザ戦争停止を要望した。

\*アル・ジャジーラ：欧州委員会のウルズラ・フォン・デア・ライエン委員長は、民間人殺害、子ども殺害、学校爆撃などのイスラエルのガザ軍事行動拡大を、「強く拒否する」と言った。彼女はイスラエルの自衛権を支持するが、「民間人への不均衡な大きい攻撃拡大は正当化されない」と述べた。

\*ロイター通信：ドイツのヨハン・ヴァデフル外相は、ガザ状況は「耐え難い」と言い、後日イスラエル外相と話し合うと言った。彼は、「ガザの人々に食料と医薬品が届かないのは断じて受容できない」と述べ、「ドイツはいかなる圧力を受けてもイスラエルと連帯しない」と断言した。

\*マアリブ紙：与党内では、政治的圧力のためにダビド・ジニ少将がシン・ベト長官を辞任するのではないかと、という懸念が広がっている。

\*ガザ保健省：この24時間でガザ回廊の病院へ担ぎ込まれた遺体は79体、負傷者は163人と発表した。これによって、2023年10月7日からのイスラエル軍の攻撃による犠牲者は、死者54,056人、負傷者129,123人となった。

\*ガザ保健省：今日、アットゥファーフ地区のアル・シュジャイーヤ、アッシャティ、ジャバリア難民キャンプなどを含むガザ回廊へのイスラエルの一連の空爆で、4人のパレスチナ人が死亡し、数人が負傷した。

## 5月27日 1:31 pm

\*イスラエル・メディア：ベイト・ラヒアの戦闘でイスラエル兵2人が負傷した。これは、アル・カッサム旅団がガザ回廊北部のアル・アタトラ地区で対人ミサイルで10人規模の歩兵部隊を攻撃し、何人かを死傷させたと言った。これは、何人かを死傷させたと言った。これは、何人かを死傷させたと言った。

\*WAF A：今日イスラエル占領軍が西岸地区のベツレヘム市を襲撃したとき、パレスチナTVのクルーを襲った。パレスチナTVクルーは占領軍のベツレヘム襲撃取材していたが、イスラエル軍からゴム被膜の鉄製小弾丸と催涙ガス弾で攻撃された。

\*アンサールツラ：アンサールツラの軍事報道官ヤヒヤ・サリーは、アンサールツラがロッド空港と占領地ヤッファ（テルアビブ）東の重要拠点を2発の弾道ミサイルで攻撃したと述べた。攻撃は成功で、数百万人のイスラエル人がシェルターに駆け込み、空の交通が麻痺したと言った。サリーはアンサールツラの攻撃はシオニスト軍のガザ侵攻がとまり、封鎖が解かれるまで続く、これまでの主張を繰り返した。

\*アル・ジャジーラ：今日、スウェーデン外務省は、駐スウェーデン・イスラエル大使を召喚し、イスラエル政府が早急で妨害のない人道支援物資のガザ搬入を確約するように要求した。

\*アル・ジャジーラ：ガザ回廊中部のヌセイラト難民キャンプ北のアル・ザフラアへのイスラエル軍の砲撃で2人のパレスチナ人が死亡した。同時にイスラエル軍はガザ回廊各地へ侵攻を続けた。

\*パレスチナ・クロニクル：アル・カッサム旅団は2日前に Beit-Lahia のアル・アトラ地区で10人のイスラエル兵グループを大砲で攻撃し、死傷者を出したことを発表した。

**5月27日 1:14 pm**

\*パレスチナ・クロニクル：イスラエル軍は今日3時間間隔でイエメンから発射された2発のミサイルを迎撃したと発表した。一発のミサイルはエルサレムへ向かっていた。この攻撃でイスラエル中部と西岸地区の入植地では警報がなり、ベン・グリオン空港では航空便が欠航となった。

**5月27日 1:03 pm**

\*イエディオト・アハロト：米国のワイトコフ特使はイスラエルの人質家族会に、ここ数日中に「捕虜交換交渉が進展する「可能性が高い」と言った。

\*チャンネル14：治安当局の指導者たちが政府の法律顧問の事務所の人質問題とガザでの軍事行動について協議した。この協議はネタニヤフ首相もヨアブ・ガラント国防相も招かないで行われた。

\*ハマス声明：ハマスはイスラエルが600日間にわたってガザで侵略、ジェノサイド、飢餓引き起こしをやってきたと述べ、この「ホロコースト」を早急に阻止するために継続的グローバル行動を要請、「民間人に対する大量虐殺と飢餓が止まるまで金曜日、土曜日、日曜日をグローバル怒りの日としよう」と世界に訴えた。

\*アル=カッサム旅団：アル=カッサム旅団は、2日前、ガザ北部 Beit-Lahia のアル=アトラで、イスラエル軍兵士10人からなる部隊を砲弾で攻撃し、死傷者を出したと明らかにした。

\*イエディオト・アハロト：イスラエルの報告書によれば、ガザ戦争開始以降66,000人の兵士と家族が心理療法と心的支援を求めた。心理療法を求めた兵士は鬱と社会関係における機能不全を病んでいたと報告書は述べている。また報告書は戦争開始後心理治療を受けたイスラエル人は50万人以上いると述べている。

\*アル・ジャジーラ：スウェーデンの首相はドイツの首相とガザの容認できない状況について協議したと言った。ドイツ首相はイスラエルの戦争拡大に関して懸念を表明した。ドイツの首相はガザの軍事行動強化はイスラエルの自衛とは関係ないように思えると述べた。

\*アル・ジャジーラ：ガザ市役所は、昨日イスラエル軍がガザ市南西のアル・リマル地区へ砲撃し、勤務中の市役所職員1人が死亡し、2人が負傷したと発表した。

\*イスラエル・ハヨム紙：イスラエル右翼運動「オーダー9」（別名ツァブ9）はアシュドッド港で座り込みを行って援助トラックがガザに入るのを防いでいる。

\*アル・ジャジーラ：イスラエル軍はガザ市北西のアッシャティ地区を砲撃した。なお、ハーン・ユニス市東部にイスラエル軍の砲撃の跡地から2人の遺体が見つかった。

\*UNRWA：ガザの22の保健センターのうち、砲撃が続いているため、稼働しているのは6つのセンターだけだ。絶対必要な基本的医療物資が非常に欠乏しているので、命を救う物資の円滑な流入が必要だ。

\*イスラエル・メディア：2023年10月7日のメファルシム・キブツとその周辺への攻撃に関するイスラエル軍の調査で、約200人の民兵が3波に分かれて襲撃したことが分かった。調査では大規模襲撃への備え不足のため軍はキブツを守ることが出来なかったことが明らかになった。軍が想定していたのはもっと小規模なゲリラ襲撃だった。

\*アル・ジャジーラ：UNRWAの西岸地区事務所の事務局長は、クネセト議員に率いられたイスラエル人グループが許可なく UNRWA のエルサレム本部へ乱入してきたと言った。これは違法な暴力であり、挑発だと彼は言った。

**5月27日 8:29 am**

\*パレスチナ・メディア：パレスチナ赤三日月社は、西岸地区東部のジェリコ市でイスラエル軍の銃撃で負傷したパレスチナ市民が傷の悪化で死亡したと報告した。

**5月27日 8:27 am**

\*イスラエル軍：少し前にイエメンからイスラエルに向けて発射されたミサイルを迎撃した。今朝早くイエメン発のミサイルを検知して、迎撃したが、イスラエル各地では警報が鳴った。

**5月27日 8:24 am**

\*アル・ジャジーラ（英国メディアを引用）：800人以上の英国人法律専門家がイスラエル政府に制裁を課すことを英政府に求める首相宛て書簡を出した、とガーディアン紙が報道した。書簡には、英国を含む世界のすべての国はガザのジェノサイドを阻止する義務があり、即時の無条件の恒久的停戦を実現するようにあらゆる手段を講じるべきだと述べている。また、専門家たちは英国政府にガザへの援助物資が妨害されないで入るようにあらゆる措置を講ずることを求めた。また、イスラエル政府と違法行為を行った者たちに制裁を課すよう英国政府に求めた。また、イスラエルとの通商関係の見直しと、共同ロードマップの中止も求めた。さらに、法律専門家たちは国際刑事裁判所が発効した逮捕状を英国政府が実行することも求めた。